

故障を減らして、生産機会を増やす。

システムを入れない工場DX “学習型・設備管理サービス”

活かす 記録する
型を作る 振り返る

学習型・設備管理サービスとは？

本サービスは、教育と運用の仕組みによって、故障対応が「直して終わり」にならないよう、故障対応と記録を、次の判断と改善につなげる設備管理プログラムです。

※システム導入は前提とせず、Excelなどの既存ツールから始めます。

これを

故障を繰り返す工場



こうする

故障を繰り返さない工場



【サービス内容】



① マイクロ教育 (週1回15分程度の学習)

・故障対応を「その場しのぎ」で終わらせず、対策の検討や社内展開するための基礎知識を学びます。



② 保全会議運営リーダー 育成プログラム

・会議運営を通して、保全目標管理や故障対策検討を効果的に進めることができる人材を育てます。



③ 月次レポート作成・保全指標の可視化

・故障件数や保全状況を月次で整理し、改善の進捗や注力テーマを見える化します。



④ 保全記録の書き方・標準化サポート

・実際の保全記録を確認しながら、「次の判断に使えるか」という観点で記録のポイントを整理します。

効果と体験者の声

モデル工場で、導入1年後に故障件数10%削減

西日本電線株式会社 生産技術センター長 寺尾様



これまで故障対応は「直して終わり」になりがちでしたが、この取り組みを始めてから、対応後に「次はどう活かすか」を考える動きが現場に出てきました。特別なシステムを入れず、やり方を整理しただけで、小さな改善が自然と積み重なっています。

料金プラン(税別)

ベースプラン：月額 1万円

定着プラン：12万円 / 変革プランあり

※工場の状況に応じて内容を設計します

